

## 「アントロポゾフィー施設見学旅行（8月22日～30日）」のご案内

昨年ご好評だった「ヨーロッパの霊地アルザスの旅」に引き続き、今年の夏もヨーロッパのカルチャー旅行を主催いたします。今回の見学先は以下の三本の柱によって構成されています。

### 1. アントロポゾフィーの社会運動施設

- ビンゲンハイム生活共同体 子どもと大人のグループホーム、治療教育の学校、作業所が共存する、ドイツでも最古・最大の共同体の一つ
- ハウス・アヤ・テクストール・ゲーテ（ゲーテの母親の名前をとったアントロポゾフィーの老人ホーム、フランクフルト市内）
- ニコラウス・クザヌス・ハウス（非常に美しい建築のアントロポゾフィーの老人ホーム、シュトゥットガルト郊外）
- ヴァルドルフ学校、ヴァルドルフ幼稚園（目下、バーゼル市の学校に見学の可能性を問合わせ中）
- イタ・ヴェーグマン病院（アントロポゾフィー医学の揺り籠）
- ゾンネンホフ（イタ・ヴェーグマンによって建てられた治療教育の揺り籠）

### 2. 現代の「聖堂」ゲーテアヌムをヨーロッパの精神史と建築史から理解するための建造物

- 中世世界随一の高さと威容を誇るシュトラスブルグ大聖堂
- ロマネスクからゴシックへの移行の跡の残るバーゼル大聖堂
- オットマースハイム教会：11世紀の非常に珍しい八角堂の教会
- 第二ゲーテアヌム（元ゲーテアヌム日本語ガイドの私が懇切丁寧にガイド）



### 3. その南端にドルナッハが位置するところのヨーロッパの霊地アルザスをヨーロッパ神秘主義の系譜の中で理解するための施設



- コルマールのドイツ・ゴシック美術の傑作であるイーゼンハイマー祭壇画
- バーゼル市絵画館でもう一つのグリュネヴァルトの磔刑図を鑑賞
- アーレスハイムのエルミタージュ・イギリス公園

ツアー最低成立人数は6名、上限は18名

ご関心のある方には、詳細な資料を送りますので、どうぞご連絡ください。

2009年8月22～30日「アントロポゾフィー施設見学旅行」プログラム\*

2009年3月現在

8月22日(土)	8月23日(日)	8月24日(月)	8月25日(火)	8月26日(水)	8月27日(木)	8月28日(金)	8月29日(土)
(朝、日本を出発)	日曜礼拝式に参加	ビンゲンハイムの工房を平日に見学	シュタイナー学校見学	学校または幼稚園見学	オットマースハイム教会	ゾンネンホフ見学	日本への帰途 バーゼルまたはチューリッヒの空港より
	ビンゲンハイム施設見学	シュトゥットガルトへ移動			コルマール ウンターリンデン美術館でイーゼンハイム祭壇画		
午後、フランクフルト空港で待ち合わせ	フランクフルトで老人施設ハウス・アヤ・テクストール・ゲーテ見学	シュトゥットガルトで、ニコラウス・クザヌス・ハウス見学	バーゼル絵画館見学	ゲーテアヌム香川のガイド		イタ・ヴェーグマン病院見学	8月30日(日)
ビンゲンハイムへ移動		ドルナッハに向けて移動	バーゼル大聖堂見学		シュトラスブルグ大聖堂見学	エルミタージュ散策	朝、日本着
		ドルナッハ着	自由行動				

\*変更の可能性あり